

各オープン スペック早見表

熱源	型番	製品画像 ※オープンの変換カラーは ご指定いただけます	焼成対応 バウム	焼成寸法(mm) ※いずれも 製品有効長さ770mm	焼成時間 ※一般的なφ140と比較 ※配合により変動有	発売年	外形寸法 (mm)	電気容量 (kW)	ガス消費量 (kcal/h) ※プロパン、 都市ガス対応	重量 (kg)	操作ボタン	付属品 ※生地押し棒はオプションで 温度計が付付けられます	無人(自動)焼成※ 対応可否	適用
ガス	FIND	1 Single	ソフト	Φ130×1本	ソフト 30分	不明	W1300 D950 H1570	3相200V 0.5	24,000	350	ボタン式	・木製麺棒φ50×2本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・生地押し棒×1本	—	
ガス	FIND	1 Twin	ソフト ・ハード	Φ130×1本	ソフト 30分 ハード 50分	不明	W1300 D950 H1570	3相200V 0.5	24,000	350	ボタン式	・木製麺棒φ50×2本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・生地押し棒×1本	—	
ガス	FINDS	3-6 Touch	ソフト	Φ130×3本 Φ90×6本	ソフト3本 40分	不明	W1500 D1180 H1800	3相200V 0.8	32,000	900	タッチパネル式	・木製麺棒φ50×6本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・麺棒ラック(スチール製)×1 ・生地押し棒×1本	—	
ガス	FINDS	3-6 TT	ソフト ・ハード	Φ130×3本 Φ90×6本	ソフト3本 40分 ハード3本 70分	2015年	W1500 D1180 H1800	3相200V 0.8	43,000	900	タッチパネル式	・木製麺棒φ50×6本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・麺棒ラック(スチール製)×1 ・生地押し棒×1本	◎(適用にて無人)	
ガス	FINDS	3-6 TT Saule	ソフト ・ハード	Φ130×3本 Φ90×6本	ソフト3本 40分 ハード3本 70分	2017年	W1700 D1250 H1720	3相200V 0.8	43,000	900	タッチパネル式	・木製麺棒φ50×6本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・麺棒ラック(スチール製)×1 ・生地押し棒×1本	◎(適用にて無人)	<自動点火及び自動温度ガス圧コントロール> バーナー・ヒーターごとの点火と焼成中のガス圧調整をオープンが自動で行います。  <自動生地供給ポンプ> 仕込んだ生地を傷めることなく、人手要らずで継ぎ足しが行えます。
ガス	FINDS	3-6 TT FRE	ソフト ・ハード	Φ130×3本 Φ90×6本	ソフト3本 20~25分 ハード3本 50分	2019年	W1500 D1200 H1875	3相200V 0.8	48,000	950	タッチパネル式	・木製麺棒φ50×6本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・麺棒ラック(スチール製)×1 ・生地押し棒×1本	◎(適用にて無人)	<電動アクチュエーター> 攪拌子が付いた生地蓋が自動で開閉するシステム。各ヒーターが生地に与える熱を巡り、生地押し棒の代わりにもなります。
ガス	FINDS	3-6 TT BEST FRE	ソフト ・ハード	Φ130×3本 Φ90×6本	ソフト3本 20~25分 ハード3本 50分	2024年	W1500 D1200 H1875	3相200V 1.0	48,000	960	タッチパネル式	・専用木製麺棒φ50×6本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・麺棒ラック(スチール製)×1 ・生地押し棒×1本 ・電動アクチュエーター ・専用攪拌子付き生地皿フタ ・整形板(要検討)	◎(無人)	
ガス	FINDS	6-12	ソフト ・ハード	Φ130×6本 Φ90×12本	ソフト6本 50分	不明	W1600 D1490 H1990	3相200V 1.2	43,000	1,000	タッチパネル式	・木製麺棒φ50×12本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・麺棒ラック(スチール製)×1 ・生地押し棒×1本	—	
ガス	BK-ABRS	R	ソフト	Φ130×4本 Φ90×8本	ソフト8本 40分 ※Φ90×8本	未定	システム全体 W3100 D2500 H1850	3相200V 2.5 単相100V 1.0	32,000	オープン 1,000程度	タッチパネル式	・ロボットアーム ・専用麺棒ラック ・自動生地供給ポンプ ・アルミ麺棒φ32×8本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット	◎(自動)	
ガス	BK-ABRS	B	ソフト	Φ130×4本 Φ90×8本	ソフト8本 40分 ※Φ90×8本	未定	オープンのみ W1500 D1360 H1850	3相200V 1.0 単相100V 1.0	32,000	オープン 1,000程度	タッチパネル式	・自動生地供給ポンプ ・アルミ麺棒φ32×8本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・電動アクチュエーター	◎(無人)	
電気	FEK	1 Twin	ソフト ・ハード	Φ130×1本	ソフト 30分 ハード 50分	不明	W1300 D950 H1570	3相200V 14.3		400	ボタン式	・木製麺棒φ50×2本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・生地押し棒×1本	—	
電気	FEK	3-6 TT	ソフト ・ハード	Φ130×3本 Φ90×6本	ソフト3本 40分 ハード3本・6本 70分	2015年	W1500 D1180 H1800	3相200V 23.5		740	タッチパネル式	・木製麺棒φ50×6本 ・バウムクーヘンスタンド×1セット ・麺棒ラック(スチール製)×1 ・生地押し棒×1本	◎(無人)	<自動点火及び自動温度ガス圧コントロール> バーナー・ヒーターごとの点火と焼成中のガス圧調整をオープンが自動で行います。  <自動生地供給ポンプ> 仕込んだ生地を傷めることなく、人手要らずで継ぎ足しが行えます。  <電動アクチュエーター> 攪拌子が付いた生地蓋が自動で開閉するシステム。各ヒーターが生地に与える熱を巡り、生地押し棒の代わりにもなります。

※無人焼成...麺棒の脱着以外の焼成工程を自動化  
自動焼成...麺棒の装着から焼き上がりの取り出しまで、全ての焼成工程を自動化